

2024 年度事業報告書

〔 自 2024 年 4 月 1 日
至 2025 年 3 月 31 日 〕

2025 年 5 月 22 日

一般社団法人日本チタン協会

1. 日本のチタン産業

〔概況〕

- ・2024年度は航空機向けと一般産業向けの需要動向に差異が見られた。

航空機向けは成長軌道に乗った航空機需要が牽引し総じて高いレベルを維持した一方で、一般産業向けは需要家における在庫調整の長期化および中国経済の減速、また安価な中国材の台頭により停滞した一年となった。

今後トランプ関税によって世界経済の不確実性が増すと考えられ、景気減速リスクは極めて高く、日本のチタン産業の先行きについても不透明感が強まった。

〔スポンジチタン〕

- ・スポンジチタンの出荷実績について、2024年4～12月（39,044トン、年率換算≒52,000トン）の期間では一時的なボーイング社の品質問題やストライキの影響を受け、ペースを落としたものの全般的には高い出荷レベルを維持した。

特に航空機向けは年率4%程度の成長が期待され当面底堅い需要が見込まれる上、課題となっていたスポンジの生産能力増強についても意思決定がなされた。

表 1. スポンジチタン出荷量推移

（単位：トン）

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年4～12月
出荷量	26,844	48,333	56,978	57,784	39,044

〔チタン展伸材〕

- ・チタン展伸材の出荷実績について、2024年度（9,894トン）は前年度比で約24%減となり、2年連続で前年度実績を下回った上に2000年度以降リーマンショック後の2009年度に次ぐ低水準で1万トンを割り込む結果となった。

また、とりわけ主要需要分野であるPHE（板式熱交）や電解用途を中心に一般産業向けが前年度比で大きく減少し、復調の兆しが見られなかった。

加えて安価な中国材の台頭もあり、一般産業用純チタンについては更なる競争激化が課題となる一年であった。

表 2. チタン展伸材出荷量推移

（単位：トン）

年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
出荷量	11,098	12,187	14,788	12,961	9,894

2. 各委員会の主な活動実績

2.1 表彰審査委員会

- ・2024 年度協会表彰として技術賞 2 名、協会事業功労賞 1 名、永年技術功労賞 4 名、賛助会員功労賞 2 社を選考

2.2 開発会議

- ・啓発活動として中学校理科副読本 1 万部の配布継続
- ・2025 年度チタン需要開拓助成事業審査

(1) 海淡・環境部会

- ・2024 年度末に廃止（2025 年 3 月 26 日 第 347 回理事会にて承認）

(2) 船舶・建設・海洋部会

① 船舶 WG

- ・（国研）海上技術安全研究所との連携継続

② 建設 WG

- ・2024 年度末に廃止（2025 年 3 月 26 日 第 347 回理事会にて承認）

(3) 医療部会

- ・「医療用チタンガイドブック」を活用した啓発および需要拡大活動
- ・各展示会へ出展し医療用チタン材の PR 活動実施（Medtec Japan/医療機器展（4 月）、高機能金属展（大阪 5 月、東京 11 月））

(4) 賛助会員部会

- ・「チタン講習会（初級編）」の開催（東京 6 月、関西 7 月）
- ・賛助会員総会開催（東京 7 月、2 月）

① ファスナーWG

- ・高強度チタン合金製ねじの規格化推進（日本ねじ研究協会との連携）
- ・各展示会へ出展しファスナー用チタン材の PR 活動実施（軽量化技術展 N プラス 10 月）、（高機能金属展 大阪 5 月、東京 11 月）

② 福祉・医療 WG

- ・理美容向けチタン＋鋼ハイブリッド鈹の共同開発、陽極酸化抗菌評価の継続、義肢装具へのチタン適用検討

③ 西日本支部

- ・西日本地区の賛助会員の交流支援、西日本支部総会開催（尼崎 9 月、1 月）、賛助会員相互連携による需要開拓に向け加工技術 WG の新設検討

2.3 業務委員会

- ・総会および理事会の議案検討、会員異動審査
- ・米国チタン協会（ITA）年次総会向け会長プレゼン資料の検討
- ・関係官庁や関係団体との連携、通商課題の共有

2.4 編集委員会

- ・協会活動やチタンに関わる情報を閲覧できる協会機関誌「チタン」の 4 回/年発刊
- ・各委員会、分科会や WG 活動および協会行事を適時紹介

2.5 環境委員会

(1) 環境安全分科会

- ・スポンジ 2 社による安全衛生に関わる安全交流会を実施
- ・日本酸化チタン工業会との連携によるチタン廃棄物放射線規制適正化活動

(2) カーボンニュートラル分科会

- ・日本のチタン産業におけるカーボンニュートラル行動計画の策定
- ・チタン展伸材製造時の CO2 排出量試算結果検証、チタン使用による CO2 排出量抑制貢献量算定
- ・サーキュラーエコノミーへの取組みを具体化させるべく新 WG の設置検討

2.6 技術委員会

- ・チタン規格 JIS、ISO 標準化推進
- ・第 16 回学生向け工場見学会とセミナー（8 月）および第 29 回チタン講習会（10 月）の実施

(1) 材料分科会

- ・ISO 規格化および ISO 規格定期見直しと ASTM 改定への対応

(2) 耐食性分科会

- ・耐食性に関わる課題個別対応

(3) 非破壊検査分科会

- ・非破壊検査に関わる課題個別対応

(4) 分析分科会

- ・ISO 規格化に向けた原案を作成（Ti64 の蛍光 X 線分析、国際共同実験の実施）

(5) 溶接分科会

- ・溶接に関わる課題個別対応

(6) 規格調整委員会

- ・ASTM 材料規格に関する活動は材料分科会に委託

2.7 ISO/TC79/SC11 国内対策委員会

- ・ISO 規格化に向けた原案作成と国際会議の開催、出席（10 月中国開催）

2.8 産学連携委員会

- ・2025 年度「チタン研究助成制度」の審査で 3 名を選考
- ・チタン学会との連携（6 月教育講演、11 月講演大会）
- ・日本機械学会 hcp 分科会への参画および軽金属学会との連携

2.9 協会事務局

- ・委員会等現下の状況に見合った組織の改正に着手
- ・業務効率化、経費節減への取り組み

3. 会員

3.1 会員数（2025 年 3 月末時点）

正会員 16 社、賛助会員（法人）157 社、賛助会員（個人）31 名

cf. 2023 年 3 月末時点

正会員 16 社、賛助会員（法人）163 社、賛助会員（個人）31 名

3.2 会員の異動

(1) 賛助会員の入会（理事会承認）

2024 年 11 月 杉本精機株式会社

2025 年 3 月 宝栄工業株式会社

大羽精研株式会社

(2) 賛助会員の退会（理事会報告）

2024 年 5 月 株式会社八幡ねじ

大阪精工株式会社

由良産商(株)
大和化成(株)
萬商(株)
2024 年 11 月 株式会社アテクト
佐久間特殊鋼(株)
NS 建材薄板(株)
株式会社アヤボ

4. 役員

4.1 2024 年度役員（敬称略、所属・役職は当時）

理事（会 長）	山尾 康二	東邦チタニウム(株) 代表取締役社長
理事（副会長）	加藤 丈晴	(株)神戸製鋼所 執行役員
理事（副会長）	寺井 健	日本製鉄(株) 参与チタン事業部長
理事（副会長）	藤原 紀仁	神鋼商事(株) 執行役員 金属本部 鉄鋼ユニット担当
理事	川福 純司	(株)大阪チタニウムテクノロジーズ 代表取締役社長
理事	高宮 伸	大同特殊鋼(株) 執行役員 鋼材営業本部副本部長
理事	内宮 直樹	三井物産メタルズ(株) 執行役員
理事	大槻 智之	住商メタレックス(株) 理事 高機能・テクノロジー事業部長
理事	都築 博幸	アルコニックス(株) 執行役員 軽金属・銅製品・チタン本部長
理事	寺田 純	日鉄物産(株) 取締役常務執行役員
理事	松原 圭司	阪和興業(株) 取締役常務執行役員
理事	百野 修	JX 金属(株) 常務執行役員
専務理事	村上 仁	(一社) 日本チタン協会 事務局長
監事	永嶋 英雄	伊藤忠メタルズ(株) 常務執行役員
監事	小武 卓見	伊藤忠丸紅鉄鋼(株) 執行役員 鋼材第三本部長

5. 会議

5.1 総会

(1) 2024 年度通常総会（2024 年 5 月 23 日開催）

正会員 16 社全社（委任状 3 社含む）が出席し、以下の議案を審議の上、承認した。

第 1 号議案 2023 年度事業報告および決算の承認

(2) 2024 年度臨時総会（2024 年 11 月 28 日開催）

正会員 16 社全社（委任状 3 社含む）が出席し、以下の議案を審議の上、承認した。

第 1 号議案 理事の選任

5.2 理事会

(1) 第 343 回理事会（2024 年 5 月 23 日開催）

理事 13 名のうち 9 名、監事 2 名が出席し、以下の議案を審議の上、承認した。

第 1 号議案 2023 年度事業報告および決算の承認

(2)第 344 回理事会（2024 年 5 月 23 日開催）

理事 13 名の内 9 名、監事 2 名が出席し、以下の議案を審議の上、承認した。

第 1 号議案 賛助会員入会の承認

第 2 号議案 2024 年度臨時総会の招集

(3)第 345 回理事会（2024 年 9 月 11 日 定款第 29 条 2 項に基づき書面審議）

第 1 号議案 2024 年度協会表彰者の決定

(4)第 346 回理事会（2024 年 11 月 28 日開催）

理事 13 名の内 10 名、監事 2 名が出席し、以下の議案を審議の上、承認した。

第 1 号議案 副会長の選任

第 2 号議案 2024 年度補正予算案の承認

第 3 号議案 年会費改定の承認

第 4 号議案 委員長委嘱の承認

第 5 号議案 賛助会員入会の承認

(5)第 347 回理事会（2025 年 3 月 26 日開催）

理事 13 名の内 10 名、監事 2 名の内 1 名が出席し、以下の議案を審議の上、承認した。

第 1 号議案 2025 年度事業計画および一般会計収支予算案の承認

第 2 号議案 組織改正の承認

第 3 号議案 賛助会員入会の承認

第 4 号議案 2025 年度通常総会の招集

事業報告の附属明細書

2024 年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、定款 33 条 (2)に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。

以 上